

設計・計画部門



のりこしゆか  
乗越由香

生年月 1987年12月兵庫県生まれ  
最終学歴 2012年武庫川女子大学大学院生活環境学研究科建築学専攻修了

業務経歴 2012年清水建設㈱入社  
現在、関西支店設計部

■担当した主なプロジェクト

- 2014年 久光製薬株式会社大阪支店
- 2015年 武庫川女子大学武道館
- 2015年 淡路信用金庫神戸支店
- 2018年 千寿製薬本社ビル
- 2019年 大阪成蹊大学・大阪成蹊短期大学グローバル館
- 2020年 森ノ宮医療大学桜棟

■青年技術者のことば

建築の設計は、建物の利用者の想いや社会情勢、周辺環境など、様々な要素をふまえた上で、今求められているものに対して最適な答えを導き出すための行為だと思います。その答えを導く過程において、設計者として特に重要だと思うのは、利用者目線で検討・提案を行い、様々な分野の人と意見を交わし、対話を重ねることだと考えます。

建築は一人では実現できず、意匠・構造・設備・施工・維持管理など、トータルで物事を考え、各専門分野の知識を集合させることで、より良い建築が生まれます。また、安全で機能的な建物を実現するために技術力も必要不可欠と考えます。

ニーズを具現化するために図面を描き、建物の利用者とイメージを共有し、描いていたものがカタチとなり、自分だけでなく利用者にも満足頂ける建築・空間を実現できた時に設計者としてのやりがいを感じています。

自分が担当した建築がこの先も長く愛され続け、新たな価値や可能性が付加され、社会に貢献できるよう、人とのコミュニケーションを大切に知識と技術力を磨き、今後も真摯に設計に取り組んでいきたいと思っています。

■すいせん者

小山裕之  
清水建設㈱関西支店  
建築設計2部部長



回遊性のあるキャンパルデッキ



外観



カジュアルで親しみやすい2階カフェ

森ノ宮医療大学桜棟



ダイナミックな5層吹抜空間



ホルダー・木階段による社員の憩いの場



外観



エントランスホール



中庭に面した役員ホール

千寿製薬本社ビル



独立洗面カウンター、パウダーコーナー、ソファースペースなど  
アメニティを充実させた2階女性専用ラウンジ&トイレ



外観



木目調の仕上材を用いた  
重厚感のあるグローバルホール

大阪成蹊大学・大阪成蹊短期大学 グローバル館